

静岡大学と浜松医科大学の先生による特別講座 ツメガエルの卵～生命を誕生させよう

浜松Rain房企画・参加者募集中(無料：先着順)

★日 時：2010年9月23日(木・祝)

午前の部 9:30～12:00 午後の部 13:30～16:00 (どちらかに参加できます)

★場 所：浜松科学館 〒430-0923 静岡県浜松市中区北寺島町256番地の3

★参加資格：小中学生向けですが、どなたでも参加できます(小学生以下のお子様は保護者要同伴)

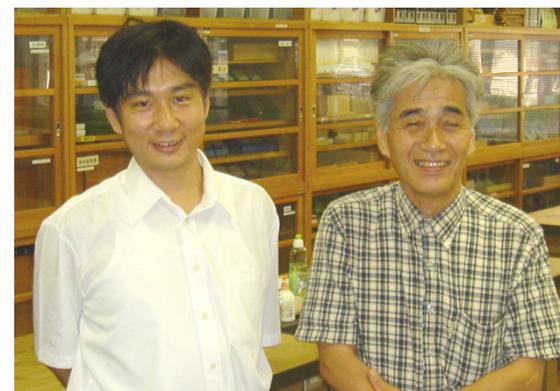
★人 数：各20名 計40名 (保護者は数に含みません)

★申込方法：携帯電話よりお申し込み下さい (右QRコード)

★問合せ先：054-238-4304 (黒田研究室)、kerolab@384.jp



アフリカツメガエルは、容易に飼育でき、採卵も一年中どの時期でも可能であるという背景の下、現在、科学の世界を代表する実験動物として、世界中で活躍しています。しかし、アフリカツメガエルの大量飼育に世界で初めて成功した地が静岡県浜松市であることを知る浜松市民は多くありません。本企画では、ツメガエルの卵を用いた研究に関して、日米のトップと言われる研究室で研究されてきた黒田裕樹博士(静岡大学・創造科学技術大学院)と、浜松市内で実際にツメガエルを用いた研究を行っている佐藤英二博士(浜松医科大学)をお招きし、参加者の手によって、生命を誕生させる実験を行う企画です。発生させた卵は家に持ち帰ることもできますので、しっかりと観察して、生命誕生の神秘を体感して下さい。



黒田裕樹博士(静岡大) 佐藤英二博士(浜松医大)

